

筑波山が  
よく見える

下館祇園  
まつり

梨

やきそば

SL



シティプロモーション基本指針策定へ市民の意見を

ちくせい  
シティプロモーション

プロジェクト会議発足

— 活動スケジュール —

8月～令和6年1月ごろ

ちくせいシティプロモーション  
プロジェクト会議（4回）

令和6年1月ごろ

ブランドメッセージ・ロゴの作成

令和6年2月ごろ

シティプロモーション基本指針  
の策定

筑西市のシティプロモーションのあり方を考え、今年度策定予定の基本指針に市民の意見を反映させるため、8月4日、ちくせいシティプロモーションプロジェクト会議を発足しました。

会議の委員には、市内の経営者や地域おこし協力隊のほか、18歳以下の子どもを持つ子育て世帯の人、筑西市に転入してきた人など20人が参加しています。

須藤市長から委嘱書が交付された後は、早速第一回目となる会議が開催され、本市の魅力やその活用方法について活発な意見交換が行われました。

今後は、大学教授を招へいするなど知識を深め、さまざまな視点から本市のシティプロモーションに取り組んでいきます。

【問】シティプロモーション推進課（本庁4階）  
☎ 2210507







4つのグループに分かれてワークショップを行いました

## 4つの行動目標

今後の市のシティプロモーション推進における行動指針

市民、企業、学校などがまちの活動に参加してもらうことで、**まちのにぎわい、活力を向上**すること

魅力ある“ココ・モノ・コト”の**地域資源を、今いる市民に効果的に発信**し、まちへの愛着を持ってもらい、**住み続けてもらうこと**

市内外へ戦略的なプロモーションを行い、**知名度を高め、交流・関係人口と移住・定住人口の増加を目指すこと**

職員一人ひとりが市の広告塔になるよう、市のイベントなどの情報共有を強化し、**自ら関わっていかうとする意識を向上**すること



さまざまな場で活躍する人ばかりで、おもしろいメンバーがたくさん集まったと感じています。それぞれの視点で意見が出てくると思うので、新たな筑西市の魅力を発見し、アピールしていきます。

また、シティプロモーション基本指針に市民の声をたくさん盛り込めるよう、活発な会議にしていきたいです。

会長 かさくら つとむ  
笠倉 勉

## 委員紹介

委員となった人たちに同会議にかける想いを聞きました。



外からの視点を大切に

副会長 おだしま かずえ  
小田嶋 一枝

私は横浜市から転入してきました。地元の人気が付いていない魅力があると感じているので、会議では積極的に発言していきたいです。地元への想いを持っている人がたくさん参加しているので、これからの活動が楽しみです。



母親目線を役立てたい

委員 いたくら たまみ  
板倉 珠美

流山市から転入して日が浅く、筑西市について知らないことが多いので、もっと知りたいと思って応募しました。3人の子どもがいるので、母親の視点も大切にして今後も会議に参加したいです。